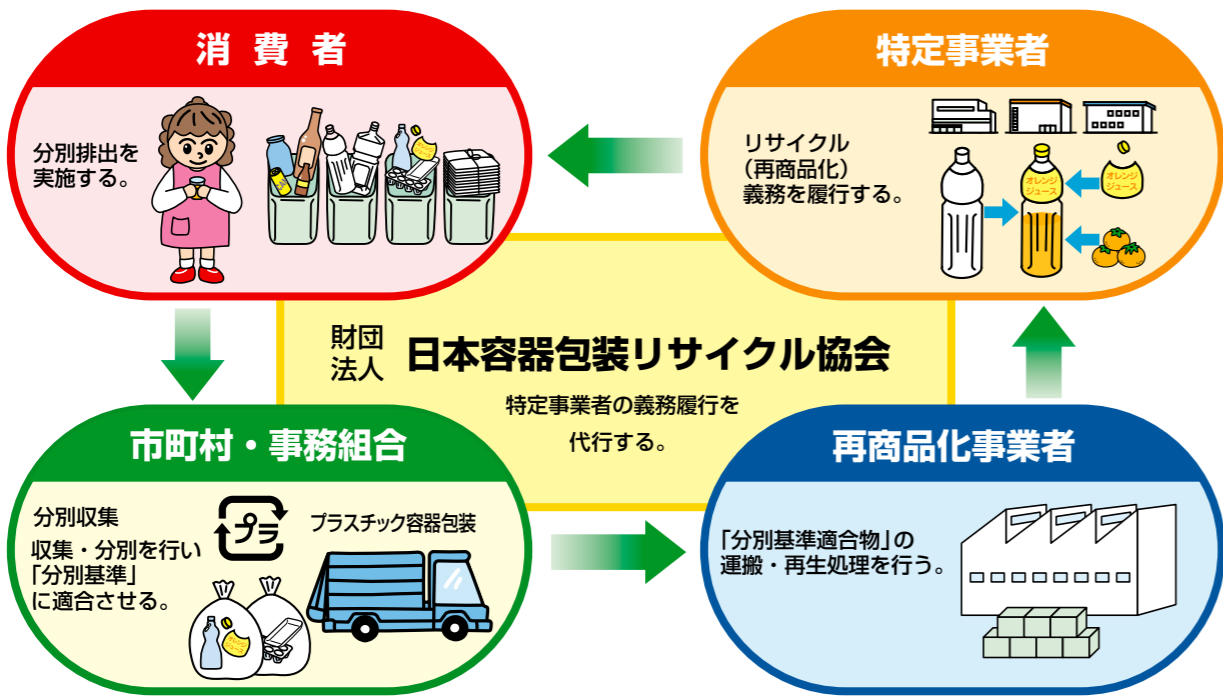


容器包装リサイクル法 って何だろう？



案内図



横浜方面から車で来られる方

首都高速 横羽線の生麦ランプを下り、産業道路をそのまま直進。入船橋交差点を右折、直進して東門からお入り下さい。
●帰路も生麦ランプからとなります。

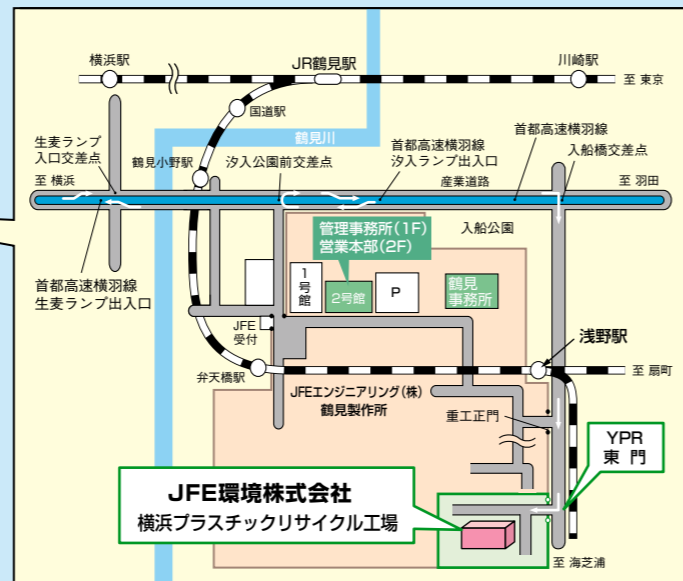
東京方面から車で来られる方

首都高速 横羽線の汐入ランプを下り、最初の信号(汐入公園前)をリターン。入船橋交差点を右折、直進して東門からお入り下さい。
●帰路も汐入ランプからとなります。

電車で来られる方

JR鶴見駅から鶴見線に乗り換え、4つ目(約8分)の浅野駅で下車。東門に入って下さい。(徒歩 約5分)

詳細地図



分別収集したプラスチック製容器包装をリサイクルします。



横浜プラスチックリサイクル工場



JFE 環境 株式会社

横浜プラスチックリサイクル工場
〒230-0045 横浜市鶴見区末広町二丁目1番地
TEL. 045(505)7785 FAX. 045(505)7790



古紙配合率100%再生紙を使用しています。

TDC/11-6-1.TDC.S

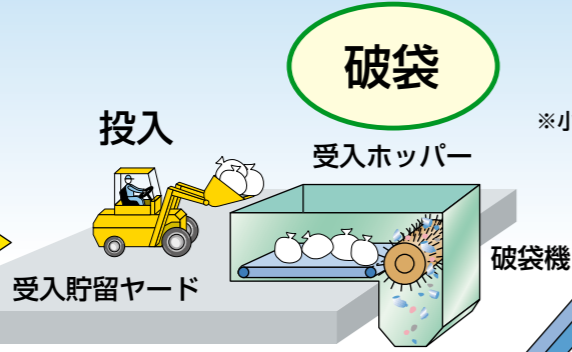


JFE 環境 株式会社

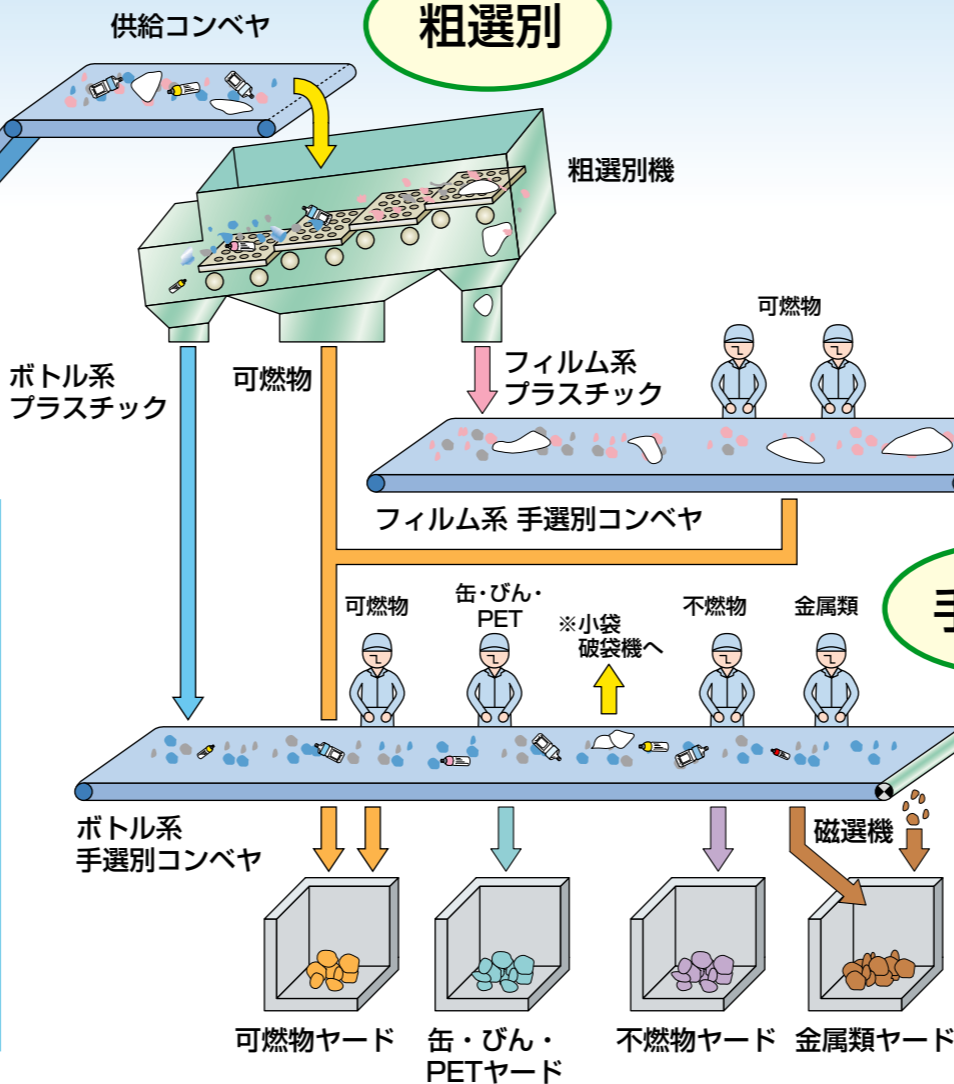


横浜プラスチックリサイクル工場

横浜市民
分別排出
分別収集



※小袋破袋機



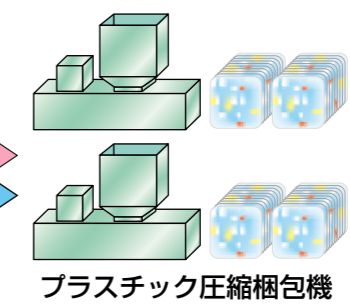
施設の概要

業務内容	横浜市が委託するプラスチック製容器包装の中間処理業務
施設名称	横浜プラスチックリサイクル工場
処理能力	136.8 t/日
主要装置	受入供給装置・破袋機・供給コンベヤ・粗選別機 手選別コンベヤ・磁選機・搬送コンベヤ・圧縮梱包機

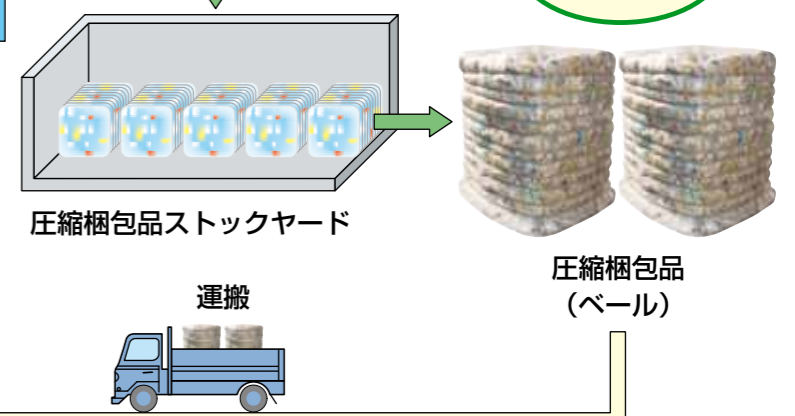
処理工程の概要

横浜市民により分別排出され、市が分別収集するプラスチック製容器包装（PETボトルを除くその他プラスチック）は、受入貯留ヤードに受入れます。受入ホッパー内に投入し、破袋機で袋を破ります。次にボトル系（容器類）とフィルム系（袋、ラップ類）が混ざった状態では、不適物の除去が非常に困難なため、粗選別機によってボトル系とフィルム系に分けます。この選別機にはふるいの機構もあり、小さな不適物は、選別機の下から排出されます。その後、手選別コンベヤ上で人手によって不適物が除去されます。不適物除去後、輸送効率を高めるため圧縮梱包します。圧縮梱包品（ベール）を再商品化事業者へ出荷します。

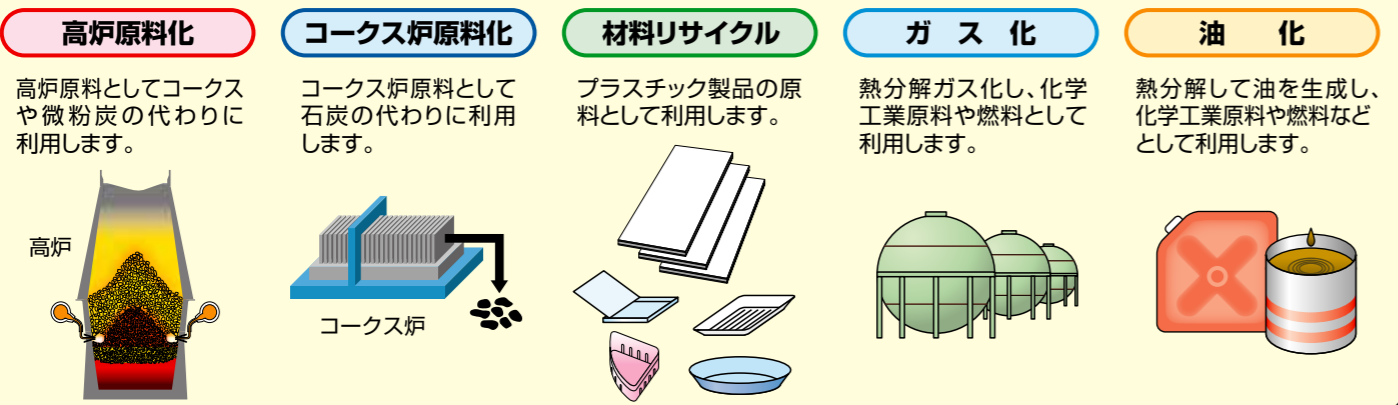
圧縮梱包



出荷



再商品化



再商品化事業者（JFEグループ会社）

